

2008

3月号

商工会報

No.135

企業誘致の現状

19年度白老町では企業進出と用地買収を合わせ6社の進出が発表されました。第2商港区背後地に食用油の流通拠点として**エス・ワイプロモーション(本社・東京、八木博社長)**が7千492平方メートルの用地を取得。臨海部では初の企業進出で、2百^{キロリットル}のタンク3基、85^{キロリットル}のタンクを2基と、木造平屋建ての事務所と計量充填室を建設しました。7月に着工、すでに



施設は完成し、2月から操業を開始しております。

同社はキューピー株式会社のマヨネーズ原料であるサラダ油の輸送を担う企業として創業し、苫小牧港にあった無人の食用油輸送拠点を廃止して白老港に移転する計画です。2月には第一船が中央第2ふ頭に接岸し、海上輸送されたサラダ油等を陸上タンクに貯蔵し、道内のポテトチップ工場や、ホテル、惣菜事業者に向けて配送します。白老港では管理者を配属するため事務所も開設されました。

また昨年末、**株式会社栗林商会**と町は、白老港臨海部の土地約1万5千平方メートルの売却で調印しました。町と栗林不動産株式会社の間で用地売買の契約がなされ、今後は栗林グループ12社で活用計画が検討されます。

一方、石山工業団地には、廃食用油からバイオディーゼル燃料を精製する**株式会社エポック・サービス(本社・函館市、石崎正敏社長)**が8千167平方メートルの用地を取得しました。第一次計画では精製機3基、貯タンク6基が完成、回収用車両3台、供給用車両3台を備え、1千250^{キロリットル}を回収し、年間1千80^{キロリットル}を精製します。第2次計画では精製機3基、貯蔵タンク3基を増設。食用廃油を1千250^{キロリットル}回収、1千80^{キロリットル}のバイオディーゼル燃料を精製できるよう増設する計画です。道内の主要都市の大手スーパーから原料の廃油を回収、バイオディーゼル燃料の精製から販売まで一連のモデルを構築、精製過程で発生するグリセリンの利活用を研究するとともに、2次計画では、廃食用油の回収と生産体制を拡充し、白老町を中心に一般家庭や学校、病院、スーパーから廃食用油を回収して利活用するシステムを構築します。



町内で副生成品のグリセリンを牛糞の堆肥化発酵促進剤としてまぜて肥料化、ひまわりの栽培を試み、地域資源循環型システムの実現を目指します。

町はさらに、**株式会社田野井製作所(本社・東京、田野井義政社長)**と、石山工業団地内の用地6千786平方メートルの売買で契約をしました。同社は、タップ(めねじ切り工具)とダイス(おねじ切り工具)の製造では日本、アメリカ、ヨーロッパで多数の特許を取得する国際的なメーカーで、苫小牧に企業進出したアイシン精機株式会社を始め、いすゞ自動車など日本のトップメーカーと取り引きがなされています。用地は年次別に取得され、工場は5年先をめどに建設される予定です。工場では70人から80人をめどにした雇用を計画しており、すでに新卒者8名に内定を通知しております。

工場進出前に人材を確保して、自社で未来のエンジニアを養成した上で、北海道に戻して道内の技術力を高めるという長期展望にたったの企業進出計画を進めています。

このほか**有限会社安愚楽共済牧場(本場・栃木県那須町、三ヶ尻久美子社長)**がサラブレッドの生産牧場だったウエダ牧場(57万218平方メートル)を上田鉱業株式会社から購入。国有地の払い下げを含めた576、918平方メートルの用地に、62棟の施設を建設し、7千680頭の繁殖母牛を飼養。年間7千56頭の子牛を生産・飼育する計画です。白老牧場は7番目の拠点牧場として開設を準備中で、計画では繁殖から育成までを手がけ、肥育前までの段階をすべてまかなえる一貫牧場となります。ここで生産された牛は道外の直轄牧場で肥育され、高級ブランド安愚楽牛として市場に出されます。

また業務用食品スーパーを全国展開する**株式会社神戸物産(本社・兵庫県、佐川観治社長)**が、しらおい厚生年金保養ホームを買収。昨年12月癒しの施設としてリニューアルオープンしました。温泉のスピカ・スパ、食事のワールド・ビュッフェ、宿泊のヴィラ・スピカで構成。地元を根をおろした事業展開と、本州で展開するスピカ4施設(千葉外房、大分国東、2月開館の長崎)や業務スーパーとも連携した集客をめざしています。



白老町商工会

〒059-0905 北海道白老郡白老町大町2丁目3番4号
TEL (0144) 82-2775 FAX (0144) 82-5318
URL <http://www.shiraoi-shokokai.jp/>
Eメール shiraoi@rose.ocn.ne.jp

会報委員

委員長	木村 一政	衣料のイノウエ
副委員長	波多 武光	(有)創作一心
委員	相吉 崇史	相吉商店
	久保 照美	(有)山ト花とよ
	酒井 大介	協栄自工(有)

Information

パートタイム労働法

少子高齢化、労働力減少社会で、パートタイム労働者がその能力をより一層有効に発揮することができる雇用環境を整備するため、パートタイム労働法が改正されました。施行は平成二十年四月一日からです。

「短時間労働者の雇用管理の改善等に関する法律」の一部を改正した同法。業務内容や業務に伴う責任、労働時間などが正社員と同程度の「正社員並みパート」に対し、賃金や処遇、教育訓練の実施、福利厚生などで正社員と差別せず平等な扱いをすること、事業主に義務つけています。二〇〇六年の全国のパート労働者数は千二百五十万人で、雇用者全体の二十二%を占めます。その内、正社員と同等の待遇となる対象者は四〇%にとどまっていますが、対象外のパート労働者にも正社員と均衡した待遇を確保するよう企業に努力義務を課しました。



詳しくは

[厚生労働省ホームページ](http://www.mhlw.go.jp/)

<http://www.mhlw.go.jp/>

をご覧ください。

または**人事労務用語辞典**「日本の人事部」にも掲載されています。

<http://jinjibu.jp/GuestDc.htm?top.php?act=dt&iid=167>

会員事業所求人一覧

受理日：3月4日～3月13日 資料提供：安定所

㈱テクノス 白老郡白老町字石山9-38
年/休 不問/日曜、祝日 0144-83-4996
業種 エンジン等整備工、溶接工（フルタイム）
賃/就 180,000円～250,000万円/8：00～17：00
その他 普通自動車免許一種/雇用、労災、厚生

㈱ダイエットクック白老 白老郡白老町字石山68-14
年/休 不問/他 0144-83-2111
業種 食品製造工（フルタイム）
賃/就 143,000円～165,000万円/8：30～17：30
その他 普通自動車免許一種/雇用、労災、厚生

㈱白老清掃 白老郡白老町高砂町3-436-1
年/休 不問/日曜、祝日他 0144-82-2319
業種 一般事務員（フルタイム）
賃/就 120,000円～125,000万円/8：00～17：00
その他 普通自動車免許一種/雇用、労災、厚生

㈱テーオー小笠原（イエローグローブ） 0138-49-0911
年/休 不問/他 函館市西桔梗町589
業種 販売・レジ（白老町：パート）
賃/就 時 655円/9：30～17：00、13：30～20：00
その他 雇用、労災、厚生

大島工業㈱ 白老郡白老町字石山68-13
年/休 不問/日曜他 0144-83-3170
業種 CAD・CAM・ソフト（フルタイム）
賃/就 151,000円～264,000万円/8：00～17：00
その他 普通自動車免許一種/雇用、労災、厚生

㈱ケイホク 苫小牧市新明町1-3-15
年/休 不問/日曜、祝日他 0144-57-7620
業種 プラント作業員（フルタイム）
賃/就 150,000円/7：00～16：00
その他 普通自動車免許一種/雇用、労災、厚生

新会員紹介

◆ ハローガス白老 石原 陽さん
白老町字北吉原一三六一（商業部会）

◆ 手打ちそば処美楽 吉田 雄策さん
白老町字石山四六一二〇〇（さーびす部会）

◆ ㈱エコ・カムイ 山丸 和幸さん
白老町字森野七七七八（工業部会）

◆ ㈱マルヤマシメ本間水産 本間 進さん
白老町字虎杖浜四二〇一四六

行事予定

◆ 商工会員等巡回健康診断
日時 四月四日（金）八時から十二時
会場 しらおい経済センター会議室

◆ 商業部会総会
日時 四月十日（木）十八時
場所 寿しのつしま

◆ 白老町商工会通常総代会
日時 五月十五日（木）十三時三十分
場所 しらおい経済センター多目的ホール

■ 経営講習会

1月24日(木)、北海道銀行白老支店の船木隆一支店長を講師にお招きして、経営講習会を開催いたしました。

講演は「銀行員が見る決算書」というテーマで1時間30分にわたって行われ、融資の際に銀行はどのような観点で決算書を見るのかということの説明していただきました。なかでも、黒字だから貸す、赤字だから貸さないということではなく、現状の分析をしっかりと、今後、事業主がどんなビジョンを持って経営していくのかということが重要であるということを強調されていました。

また、後半ではご自身が転勤により他の市町村に住まわれた経験から比較した白老の魅力を取り上げ、「食材や自然などを含めてもっと白老のことを知り、ひとりひとりが白老の営業マンとなってPRしましょう」と語られました。

支店長の熱心なお話に参加者も真剣にメモを取るなど、充実した講習会となりました。

■ 労働契約法が施行されます

平成二十年三月一日(土)から、就業形態の多様化、個別労働関係紛争の増加等に対応し、個別の労働者及び使用者の労働関係が良好なものとなるようにルールを整えることを目的とした「労働契約法」が施行されました。詳しくは北海道労働局ホームページ
<http://www.hokkaido-labor.go.jp>
又は厚生労働省ホームページ
<http://www.mhlw.go.jp>
をご覧ください。

■ 商工貯蓄共済制度に付加共済

貯蓄、保証、融資の三本立てで皆様にご愛用頂いています「商工貯蓄共済制度」にこの度付加共済として「全国商工会会員福祉共済」がセットできることになりました。従来より商工会にて取り扱っております福祉共済と制度は同様ですが、福祉共済の保険料は貯蓄共済の積立金より1年分差し引かれるため別な掛け金が不要なことと、月に換算した掛金が1,000円のタイプより加入いただけることが大きな特徴です。既に貯蓄共済に加入頂いています方で、福祉共済のセットをご希望される方は、契約月に限り手続き出来る等の要件がありますので、詳しくはお問い合わせ下さい。

■ 職員の異動について

三月三十一日をもって事務局長の星貢さん(任期満了により)と経済センター管理人の田中豊一さん(退職)が退職することとなりましたのでご報告いたします。

星局長は平成十七年より三年間、田



田中豊一さん 星貢さん

中さんは平成九年から事務局長としておられ、ご尽力の賜で、長い期間大変ご苦労様



■ 日本人は「個人より全体的感情に敏感」



先ごろ、米国心理学会(APA)の学術誌『Journal of Personality and Social Psychology』にこのような論文が発表された。

左絵の中心の人物の表情(喜び、怒り、悲しみの表情を示している)がどんな気持ちに見えるかという質問に対し、日本人被験者36人のうち4分の3近くが、遠景の人物たちの表情が自分の判断に影響を及ぼしたと答えた。

論文では「東アジアの人のほうが、より全体に注意を向け、人間を他者との関係の中で捉えるようだ」と述べている。また、「北米の伝統の中で育った人が、個人を周囲と切り離して考えがちなのに対し、東アジアの人は文化的慣習として場の『空気を読む』ことに慣れており、その結果、特定の人物の感情を理解するための情報源として、その周囲にいる人々の表情さえも手がかりになると考える」と述べている。

WIRED NEWS 原文(English)より引用

<http://wiredvision.jp/news/200803/2008031121.html>

■ 経営講習会

3月17日(月)、商工会主催による経営講習会を開催しました。今回のテーマは、「企業経営と地域振興」と題して、(株)小樽麦輪製造所 代表取締役 赤尾政彦氏を講師として招き、「バゲル」の商品開発を通じた地域振興との関わり、自社における人材育成・コミュニケーションなど体験を交え2時間にわたってお話を頂きました。会社の方針としては「安全・安心・美味しい」の3点を掲げ、商品に製造日・冷凍日・解凍日をそれぞれ明示したり、水に拘った商品作りをしていることや、「美味しいという感動」の共有を全社員に伝えるために、社長が考えているポリシーを理解してくれるスタッフの育成などを話していました。



商工会の動き

一月十六日	白老町商工会新年交礼会
二十一日	商業部会幹事会
二十三日	青年部役員会
二十四日	会報編集委員会
二月 七日	金融審査委員会
八日	移住プロモーション
十二日	白老町商工会要望書提出 (白老町へ)
十四日	女性部役員会
十五日	商業部会情報交換会
十八日	青年部役員会
十九日	経改委員会
二十日	青年部定例会
三月 三日	総務企画委員会
五日	理事会
七日	女性部親睦会
十三日	女性部雑巾寄贈 (萩野小)
十七日	経営講習会
十八日	建設業部会情報交換会
十八日	商業部会幹事会
十九日	青年部定例会
二十一日	会報編集委員会
二十六日	工業部会交流会
二十六日	総務企画委員会
二十六日	工業部会交流会
二十七日	金融審査委員会
二十七日	青年部役員会
二十八日	理事会

■ 女性部親睦会 (ゲーリング大会)



3月7日(金) 18時より女性部親睦ゲーリング大会を行いました。参加者は部員12名、事務局5名で、5つのチームに分かれて熱い火花を散らし、約1時間半熱戦を繰り広げました。1打ごとに歓声や喚声があがり、卓越したチームプレイも飛び出すなど、楽しい時をすごしました。女性部員の有志より頂いたり用意した豪華景品は、デッドヒートの末優勝した西田、三戸、奥村チームより選ぶ権利を得、沢山お土産を持ち帰りました。



■ エクセレントカンパニー経営体験

まず、「エクセレントカンパニー」とはなにか?これは今から二十五年以上前に発行された本の題名です。この本には“超優良企業とはどんな会社か”ということが書かれており大ベストセラーのビジネス書です。古いにもかかわらず現在でも多くの人のバイブルとなっています。平成二十年三月七日、この本に書かれていることを実践し成長している超優良企業の「日農機製工機」と「柳月」を訪問してきました。この研修で大変勉強になった点は、真に成長している企業の社長(経営者)はとてもハッキリした理念をもっていてそれを社員みんなに伝えていくということです。また、社員を労働力としてではなく「人」として見ている点も重要だと思えました。人は機械などよりも不正確で非合理的ですが、そのおかげで革新的な成長をもたらす場合が多いのです。それこそが企業の成長に欠かせないエネルギーであることを今回の研修で体験しました。この事業に参加して本当に良かったと思います。

青年部 酒井 大介

■ 女性部事業 (雑巾寄贈)



学校へ100枚贈りました。中澤校長先生がとても喜んで受け取ってください、善意で贈られた雑巾を日々使うことにより、子供達の感謝の気持ちを育みたいとおっしゃってくださいました。

忙しい事業の間、このつとを作った雑巾を5校に贈りました。萩野小は今回

労働保険料の口座振替について

平成20年度より労働保険料を口座振替することが出来るようになりました。希望される方は、事務局までご連絡ください。また、労働保険業務の委託も承っておりますのでお気軽にお問い合わせください。

TEL (0144) 82-2775 中村(祐)、奥村まで振替日

5/9(1期)、9/1(2期)、12/1(3期)

白老町商工会員

449事業所 (前年比 1事業所 減)

(平成20年 3月20日現在)

商業部会 118事業所 (前年度末比2事業所減)
さーびす業部会 133事業所 (前年度末比1事業所増)
定款会員 22事業所 (前年度末比 増減なし)

工業部会 89事業所 (前年度末比1事業所増)
建設業部会 82事業所 (前年度末比1事業所減)
賛助会員 5事業所 (前年度末比 増減なし)